

《労働関係について》

◎ 内職相談事業

商工観光課

事業目的	相談日	場所	相談件数			
内職相談員を設置し、家庭外で働くことが困難で内職を希望する人の相談に乗り、求人企業に斡旋することでマッチングを図る。	毎週火・金曜日 (延べ97日)	内職相談室	136件			
	相談内容	求職相談	103件	求人内容		
		求人相談数	4件		求人件数	4件
		苦情相談数	0件		求人数	3件
		その他	29件		求職者	43件
		斡旋件数	9件	求職者に対する斡旋件数の割合	20.9%	
事業成果	内職を希望する人の相談に乗ることで、斡旋をすることができた。					

◎ 中小企業集団労務改善事業補助金（指定補助）

商工観光課

交付団体	幸手工業団地桜和会
補助金額	7,000円
補助目的	中小企業の発展と労働者の経済的社会的地位の向上を図るため、労務改善事業を実施する団体に補助金を交付する。
事業概要	労務研修会 9月23日(水) クリーン作戦 10月22日(木)
事業成果	労務研修会や清掃活動を通して、職場・仕事・設備に関心を持ち、「災害ゼロ」「不良ゼロ」「故障ゼロ」の基礎づくりに繋げることができた。

◎ 勤労福祉会館利用状況

商工観光課

利用目的	勤労者の文化教養活動の推進と市民福祉の推進を図る。		
開館日数	252日	利用者数	3,847人
利用回数	594回	内訳	男性 790人
使用料	258,720円		女性 3,057人
公共施設予約システム登録団体	87団体（さわやかヨガ、元気アップ体操、幸手フラメンコ、フラワーサークルポトス、さくらハーモニカクラブ、フォルテ幸手、四季彩クラブ、マイ体操、中国語クラブ、編み物会、婦人会フォークダンスほか）		
事業成果	コロナ禍でも、勤労者及び市民活動を推進することができた。		

《農林水産業関係について》

◎ 農業委員会運営事業

農業委員会事務局

(1) 会議の開催状況

目 的	円滑な農地行政の執行を図るために、会議を開催する。												
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
回 数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	12回

(2) 農地の移動状況

区 分	件 数	面 積
農地法第3条の規定による所有権移転及び賃借権等の設定	14件	593 a
農地法第4条の規定による転用（市街化区域内の届出を含む）	21件	101 a
農地法第5条の規定による転用を伴う所有権移転及び賃借権等の設定（市街化区域内の届出を含む）	58件	482 a
農地法第18条に規定する小作地の合意解約	17件	807 a
合 計	110件	1,983 a

◎ 農業振興会議

農業振興課

名 称	回数	会 場	目 的
農業振興協議会	1回	書面開催による	幸手農業振興地域整備計画の変更について

◎ 西農村文化センター管理運営事業

農業振興課

事 業 目 的	利用件数 利用者数	事 業 成 果
農業経営の安定と住民の生活文化の向上を図る。	562件 6,779人	地域農業者等住民が、各種研修やコミュニティ活動等を通じて、ふれあいの場としての活用が図れた。

◎ 機構集積協力金交付事業補助金（指定補助）

農業振興課

事業目的	地域の中心となる経営体への農地の集積・集約化の促進を図るため、農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人に対し、貸し付けた農地の面積に応じて補助金を交付する。				
事業概要	事業区分	交付単価	対象農地	対象人数	補助金額
	経営転換協力金交付事業	10 a 当たり15,000円	444 a	3人	660,000円
事業成果	農地中間管理機構に対し、農業者により農地の貸し付けが行われ、地域の中心となる経営体への農地の集積・集約化が図れた。				

◎ かんがい排水事業

農業振興課

事業目的	農業用排水施設の整備を行い、農業用水の確保、水利用の安定化と合理化及び農業上の土地利用の高度化を図る。		
事業概要	事業名	施工箇所	事業費
	水路補修・修繕工事	大字千塚地内ほか22か所	28,878,300円
	水路浚渫工事	大字木立地内ほか5か所	22,199,100円
	防護柵設置工事	大字下川崎地内ほか4か所	1,006,500円
事業成果	緊急自然災害防止対策事業債を活用し、水路改修や浚渫等を行うことで、用排水路の法面崩壊を防止し、良好な水路断面を確保することにより、農業の安定化を図ることができた。また、転落防護柵の設置により周辺住民に対する安全面の確保が図れた。		

◎ 単独水田農業構造改革対策補助金（指定補助）

農業振興課

補助金名	事業概要	交付対象補助金額	事業成果
地域水田農業推進事業	水田を有効活用し、農業経営の安定及び地域が一体となって生産力の確保を図るため、積極的に推進活動を行う団体に対し補助金を交付する。	幸手市地域農業再生協議会 200,000円	生産に係る需給の見通しや作付状況の情報提供等が行われ、農業者が主体的に生産・販売が行えるような取組の推進が図れた。
戦略的作物推進事業	需要のある作物や付加価値の高い作物を生産した農家に対し助成金を交付する。（加工米、飼料米、米粉用米は1袋当たり500円以内、麦、大豆、飼料作物及び特別栽培米は10 a 当たり1,000円以内）	実施生産者 74人 1,499,358円	戦略的作物推進事業を推進することにより、需要のある作物や付加価値の高い作物の生産への転換及び農業経営の向上と安定化が図れた。

◎ 県営土地改良事業負担金

農業振興課

事業目的	近年の都市化の進展、地盤沈下、農業用排水施設の老朽化等による施設機能の低下や湛水被害を防止し、施設の適正管理や地域農業の安定、水資源の有効利用を図るため、埼玉県が実施する事業に対し負担金を支出する。		
事業概要	事業名	内容	負担金額
	基幹水利施設管理事業「利根中央地区」	揚水機場補修工事	1,151,729円
	権現堂用水路改修事業「農地防災事業（地盤沈下）」	用水路改修工事	17,914,700円
	神扇地区湛水防除事業「農地防災事業（湛水防除小規模）」	排水路改修工事	9,721,250円
	島中領地区特定農業用管水路特別対策事業「農地防災事業（特定農業用管水路等特別対策事業）」	管水路工事	557,641円
	庄内領Ⅱ期地区ストックマネジメント事業「かんがい排水事業（基幹水利施設補修）」	用水路改修工事	12,495円
	合計	—	29,357,815円
事業成果	農業用排水施設の改修等が実施され施設の改善が進み、農業用水の安定供給や湛水被害の未然防止、地域農業の安定化が図れた。		

◎ 農業後継者対策協議会補助金（一般補助）

農業振興課

交付団体	幸手市農業後継者対策協議会（構成員17人）
補助金額	200,000円
補助目的	後継者不足の対策として、農業への理解を図るための啓発活動及び担い手の育成等を実施する団体として補助金を交付する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各小中学校に体験農業として肥料を配付 ・稲刈り体験 （権現堂川小、吉田小、八代小、行幸小、さくら小） ・農業後継者部会の開催

◎ 稲作研究会補助金（一般補助）

農業振興課

交 付 団 体	幸手市稲作研究会（構成員11人）
補 助 金 額	27,000円
補 助 目 的	基幹作物である水稻栽培の技術や稲作経営について、研究・対策等を実施する団体として補助金を交付する。
事 業 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・食味共進会 ・現地検討会

◎ 小規模土地改良事業補助金（指定補助）

農業振興課

事 業 目 的	農業施設の維持管理を図るために、道水路の浚渫・雑草刈・障害物の除去を組合員が行い、それに対し補助金を交付する。		
事 業 概 要	組 合 名	事 業 費	補 助 金 額
	中野道水路維持管理組合	632,770円	189,300円
	幸手南部農業施設管理組合	461,318円	131,936円
	権現堂道水路維持管理組合	153,031円	43,307円
	神平前道水路維持管理組合	339,898円	101,969円
	神明内第一道水路維持管理組合	435,246円	130,573円
	高須賀道水路維持管理組合	231,848円	66,772円
	合 計	—	663,857円
事 業 成 果	各組合において自主的な農業施設の浚渫や草刈が実施され、良好な維持管理が図れた。		

◎ 土地改良特認事業補助金（指定補助）

農業振興課

事 業 目 的	土地改良区等の用水確保に要する事業に対して補助金を交付する。			
事 業 概 要	団 体 名	内 容	事 業 費	補 助 金 額
	中5丁目地内揚水施設維持管理組合	用 水 確 保	19,792円	9,896円
事 業 成 果	かんがい時期の円滑な用水確保と市民負担の軽減が図れた。			

◎ 多面的機能支援事業補助金（指定補助）

農業振興課

事業目的	農業・農村の有する多面的機能の発揮を促進するため、地域の活動組織が行う農地や水路、農道などの地域資源の基礎的な保全活動や質的向上を図る活動、施設の長寿命化を図る活動に対し、対象農用地の面積に応じて補助金を交付する。			
事業概要	団体名	事業区分	対象農用地	補助金額
	上宇和田保全組合	機能保持事業	田1,708 a 畑 407 a	593,800円
	上宇和田保全組合	機能増進事業	田1,708 a 畑 407 a	645,826円
	上宇和田保全組合	農業生産活動 推進事業	田1,708 a 畑 407 a	409,962円
	中川崎保全組合	機能保持事業	田1,517 a 畑1,127 a	680,500円
	中新田保全組合	機能保持事業	田2,163 a 畑 137 a	676,300円
	信木排水路流域保全組合	機能保持事業	田1,091 a 畑 77 a	342,700円
	長間排水路管理組合	機能保持事業	田4,768 a 畑 549 a	1,540,200円
	木立保全組合	機能保持事業	田3,278 a 畑1,140 a	1,211,400円
	上千塚環境保全管理組合	機能保持事業	田 858 a 畑 322 a	321,800円
	上吉羽排水路管理組合	機能保持事業	田3,014 a 畑 273 a	958,800円
	合計	—	—	7,381,288円
事業成果	地域の活動組織により保全活動や質的向上を図る活動が実施され、農業・農村の有する多面的機能の発揮の促進が図れた。			

《商工関係について》

◎ 商工会補助金（指定補助）

商工観光課

交 付 団 体	幸手市商工会
補 助 金 額	18,000,000円
補 助 目 的	商工業振興の事業推進を図るため、補助金を交付する。
事 業 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善普及事業（経営に関する窓口指導及び巡回指導、商工業に関する講習会の実施、各種制度等に関する情報又は資料の収集及び提供） ・一般事業（商工業者の福利厚生に資する事業、地域の活性化及び商工業の振興に関する事業の実施、協力及び支援）
事 業 成 果	商工業の総合的な振興に寄与することができた。

◎ 中心市街地にぎわい創造事業費補助金（指定補助）

商工観光課

交 付 団 体	幸手市商工会
補 助 金 額	1,700,000円
補 助 目 的	中心市街地の活性化に資するため、幸手市中心市街地にぎわい創造方針に基づいて推進協議会において商工会が事業主体となることを決定した事業に対し補助する。
事 業 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街等支援事業（やる気商店会・商業販路活性化・個店指導事業） ・特産品開発普及促進事業（新商品開発、販路拡大事業） ・観光連携事業（おもてなし・特産品活用・観光振興委員会事業） ・空き店舗・既存ストックの活用事業 （しあわせのえきプラス運営・リノベーション店舗助成事業） ・NEXT商店街検討事業（協議会運営・コミュニティ創造事業）
事 業 成 果	中心市街地の活性化のための各種事業を推進することができた。

◎ 商店街街路灯電気料補助金（指定補助）

商工観光課

補 助 目 的	交 付 団 体	補 助 金 額	対 象 数	事 業 成 果
各商店街の街路灯を維持管理している商店街団体に対し、電気料金の一部（30％）を助成し商店街の活性化を図る。	上高野環境整備組合	40,451円	27基	各商店街の商業振興の一環として、街路灯の適切な維持管理により、商店街の安全な環境を確保する。
	助町環境整備組合	88,830円	60基	
	駅前通り環境整備組合	32,571円	22基	
	天神町環境整備組合	54,778円	37基	
	中央環境整備組合	62,181円	42基	
	仲町商店会（環境整備組合）	41,454円	28基	
	東町街路灯維持管理組合	20,404円	14基	
	大杉町地区環境整備組合	17,766円	12基	
	荒宿環境整備組合	71,685円	48基	
	田宮環境整備組合	19,250円	13基	
	北町環境整備組合	45,895円	31基	
	中5・南3地区環境整備組合	14,805円	10基	
	行幸・長倉地区環境整備組合	35,532円	24基	
	東地区街路灯組合	49,862円	34基	
	緑台環境整備組合	13,324円	9基	
	八代地区環境整備組合	5,811円	4基	
	吉田地区環境整備組合	11,844円	8基	
	東さくら通り環境整備組合	27,306円	41基	
	合 計	653,749円	464基	

◎ 商業団体活性化推進事業費補助金（指定補助）

商工観光課

補助目的	交付団体	補助金額	事業概要	事業成果
各商業団体の活性化事業を推進し、商店街の更なる活性化及び振興を図る。	助町商店会 (35店加盟)	85,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・風鈴まつり 7月1日(水)～ 8月31日(月) ・イルミネーション 11月1日(日)～ 1月31日(日) ・コロナ対策用品 マスク・手指消毒剤の配布 	コロナ禍のため、通常事業が開催できない中でも、商店会等でアイデアを出し合い、販売促進につながる事業をすることができた。
	北町商店会 (21店加盟)	87,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンター設置事業 ・商店会ホームページ制作活用事業 	
	栄商店会 (17店加盟)	481,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・共同売出し ・サービス券の発行 ・ポイントカードの運営 ・宅配サービス事業 	
	幸手市 商業協同組合 (85店加盟)	1,870,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・催物運営及び広告宣伝 ・市内共通商品券発行及び運用 ・ポイントカードの発行及び運用 ・中心商店街にぎわい創造事業 	
	合計	2,523,000円		

◎ 幸手中央地区産業団地企業誘致奨励金

商工観光課

交付団体	幸手中央地区産業団地に事業所を新設した企業（6社）
奨励金額	施設設置奨励金 295,720,000円
補助目的	企業誘致の推進を図り、市の産業の振興及び雇用機会の拡大に寄与するため、指定要件に該当する企業に対し奨励金を交付する。
事業概要	<p>【奨励金対象企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本トランスシティ 株式会社 ・横浜冷凍 株式会社 ・平野鋼線 株式会社 ・堀川産業 株式会社 ・株式会社 トータルパック ・トラスコ中山 株式会社
事業成果	市の産業振興及び雇用機会の拡大に寄与することができた。

◎ 桜堤景観形成事業

商工観光課

事業目的	内 容	事業成果
桜堤周辺の景観形成を図る。	菜種の作付け 地元農家 14,360㎡ 県有地 24,000㎡ 合計 38,360㎡	地元農家及び県の協力により観光向け菜種の作付けを行い、観光地としての景観を形成することができた。

◎ 観光協会補助金（一般補助）

商工観光課

交付団体	幸手市観光協会
補助金額	13,861,025円（令和3年3月に、1,138,975円を観光協会から戻入）
補助目的	本市の観光事業の充実を図るため、補助金を交付する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・水仙まつりへの支援 ・観光写真コンクールの実施 ・幸手市マスコットキャラクター「さっちゃん」グッズの作成・販売 ・幸手にぎわいの街推進事業として冊子「たべある記」の増刷 ・ホームページの運営 ・レンタサイクル事業の実施 ※協会の会計年度は、毎年1月1日に始まり、12月31日に終わる。
事業成果	コロナ禍のため、主要な観光事業は実施できなかったが、感染防止対策の周知を行いながらも実施できる事業を行い、一定の効果を得ることができた。

◎ ハッピーハンド事業補助金（指定補助）

商工観光課

交付団体	（一社）幸手青年会議所
補助金額	0円
事業目的	幸手の地名にちなみ、その年で最も市民に希望や喜びを与えてくれた男女各1人を投票により選出し、その人の手形をいただくとともに、市に招待するなど、市のイメージアップを進めている事業に対し、補助金を交付する。
事業成果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

◎ 市営釣場事業

商工観光課

事業概要	管理運営を指定管理者に委託し、市民等に健全なレクリエーションの場を提供するとともに、さまざまなイベントを開催しながら公共の福祉の増進を図る。					
利用者数及び利用料 ※利用料は釣場利用者の利用料を記載。物販等の売上金は含まない。	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	739人	0人	3,024人	2,363人	3,293人	2,365人
	759,800円	0円	3,584,000円	2,888,400円	4,131,600円	2,897,060円
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,015人	3,585人	2,927人	2,419人	2,073人	2,362人
	3,467,200円	4,396,300円	3,365,000円	2,948,500円	2,451,900円	2,568,800円
	利用者数合計	28,165人		利用料合計	33,458,560円	
事業成果	へら鮎専用釣場として多くの利用があり、市民及び近隣住民のレクリエーションの場として活用された。コロナ禍による緊急事態宣言に伴い4月11日（土）から5月31日（日）までを臨時休業としたが、宣言解除後は感染防止対策を徹底するなどし、イベントを実施することができた。なお、令和2年度については2,232,804円の指定管理者納入金があった。					

◎ 回遊型観光推進事業

商工観光課

事業目的	まちあるきマップ（観光マップ）を活用し、観光ガイドによる宿場あるきの開催、観光マップ等の増刷やレンタサイクル事業を行い、回遊型観光の推進を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幸手宿観光ガイドの会主催によるまちあるきイベントへの協力 ・六宿連携スタンプラリー（※）
事業成果	コロナ禍ではあったが、緊急事態宣言中を除き「幸手宿観光ガイドの会」によりガイド活動（映像2、宿場4、権現堂2、西1）が行われた。また、各種まつりが中止となったが、レンタサイクル事業を実施することで幸手市を訪れた人をまちなかへ呼び込むことができた。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

《土木関係について》

◎ 道路台帳・区域線測量整備事業

道路河川課

事業目的	法令に基づいて整備された道路台帳を年度ごとに補正する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
道路台帳補正業務委託	市内全域	道路台帳補正業務 ・現況平面図修正 ・道路台帳附図修正 ・測定基図修正 ・調書補正 ・道路網図印刷 ・境界査定データ更新	4,565,000円

◎ 道路維持事業

道路河川課

事業目的	安心、安全で円滑な通行を確保するため、高齢者や障がい者の目線で市道の維持管理を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
道路補修工事	市内全域	舗装の打換、集水柵の修繕、側溝の修繕、路盤補修、道路工作物修繕等 ・市道389号線道路補修工事ほか90件 ・単価契約 7件	57,286,259円
市道1-12号線道路舗装工事	東2丁目地内ほか	工事延長 L=222.5m 表層工 2235㎡	13,365,000円
市道1494号線道路舗装工事	神明内地内ほか	・市道1494号線道路舗装工事(その1) 工事延長 L=68m 表層工450㎡ 2,365,000円	32,311,400円
		・市道1494号線道路舗装工事(その2) 工事延長 L=68m 表層工450㎡ 2,365,000円	
		・市道1494号線道路舗装工事(その3) 工事延長 L=757.1m 表層工 4,894㎡ 25,205,400円	
		・市道1494号線道路舗装工事(グリーンベルト設置工) グリーンベルト設置工 230㎡ 2,376,000円	

◎ 道路維持事業のつづき

道路河川課

事業名	施工場所	事業概要	事業費
道路雑草刈払業務委託	市道1-2号線 ほか12路線	道路路肩等の除草 ・見立団地雑草刈払業務委託 ほか1件 ・単価契約 5件	5,346,228円
道路植栽剪定等業務委託	市道1-10号線 ほか16路線	道路植栽の剪定及び植樹帯の除草等 ・道路植栽剪定等業務委託ほか16件	6,001,649円
東西自由通路管理業務委託	市道918号線	東西自由通路維持管理業務委託 (清掃) 5,167,800円	6,984,340円
	市道918号線	東西自由通路維持管理業務委託 (設備・警備) 1,816,540円	

◎ 側溝清掃業務事業

道路河川課

事業目的	快適な生活基盤が形成されるよう、道路を適正に管理し道路環境を良好に保全するため、側溝清掃を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
側溝清掃業務委託	市道170号線 ほか13路線	道路側溝の清掃 清掃実施延長912m	5,887,673円

◎ 橋りょう維持事業

道路河川課

事業目的	橋りょうの点検などを実施し、老朽化する橋りょうの長寿命化を図る。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
橋りょう長寿命化調査設計業務委託 〔道路メンテナンス事業費補助金充当事業〕	幸手市内	・橋梁定期点検業務委託 386号橋ほか28橋	6,710,000円

◎ 橋りょう新設改良事業

道路河川課

事業目的	橋りょう架替事業を行い、老朽化する橋りょうの長寿命化を図る。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
古川橋架替工事 〔道路メンテナンス事業費補助金充当事業〕	大字下吉羽 地内ほか	・古川橋架替工事（仮設撤去工） 仮橋撤去工 一式 護岸工 87㎡ 舗装工 184㎡	80,080,000円
古川橋仮橋保守 業務委託	大字下吉羽 地内ほか	・上部覆工板リース料	2,937,220円
古川橋設計業務委託	大字下吉羽 地内ほか	・古川橋工事設計図書作成業務委託	2,750,000円

◎ 排水対策推進事業

道路河川課

事業目的	道路冠水等の内水氾濫を抑制するため、市内各所に設置してある排水ポンプ場の点検・維持及び修繕工事を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
雨水排水ポンプ 点検業務委託	緑台2丁目地内 ほか	雨水排水ポンプ場の点検保守業務 ・緑台ほか排水ポンプ点検業務 （第1ポンプ場ほか25か所） 5,478,000円 年点検（ポンプ引上げ点検等） 1回 月点検（運転状況確認等）6回 ・香日向排水ポンプ点検業務 （香日向排水機場） 1,188,000円 月点検・ポンプ運転操作 ・ほか2件	7,907,900円
雨水排水ポンプ 修繕工事	東2丁目地内ほか	・第7ポンプ場排水ポンプ取替修繕 工事 φ80mmポンプ 1基 495,000円 ・ほか1件	781,000円
香日向排水機場 エンジン熱交換器 取替工事 〔継続費〕 〔契約期間2年間〕	香日向2丁目地内	エンジン冷却水用熱交換器内漏水に伴う工場整備	令和2年度 前払金 6,080,000円 〔契約額〕 15,213,000円

◎ 河川整備事業

道路河川課

事業目的	河川環境の保全と景観に配慮するため、除草作業を行う。また、降雨時における流下断面の確保を図り、水の滞留を防止して本来の機能を確保するため、改修工事や維持工事を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
雑草刈払業務委託	準用河川調整池など	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草刈払業務委託（準用河川） 除草工 23,519㎡ 4,973,100円 ・雑草刈払業務委託（調整池外） 除草工 34,290㎡ 4,928,000円 ・ほか 4件 	10,671,320円
柵渠浚渫工事	北1丁目地内ほか6か所	市街化区域内水路等の浚渫作業 北1丁目地内水路浚渫工事ほか4件	3,360,500円
排水路補修工事	上高野1丁目地内ほか10か所	市街化区域内水路の補修工事 上高野1丁目地内水路補修工事ほか10件	3,272,500円

◎ 公園整備・管理事業

都市計画課

事業目的	都市公園・緑地等が適正に維持管理されることにより、市民が快適かつ安全に利用できるように図る。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
公園等指定管理業務委託	幸手総合公園 神扇グラウンド 上吉羽中央公園 上吉羽西公園 上吉羽1号緑道 上吉羽2号緑道 宇和田公園	都市公園の維持管理業務（除草、樹木剪定、清掃、施設の安全点検、定期巡回等）を指定管理者に委託	18,874,000円
	平須賀南公園 平須賀北公園 神扇公園 千塚西公園 高須賀池公園		31,086,000円
公園等維持管理業務委託	上記以外の市内公園	指定管理以外の公園等の除草、樹木剪定、遊具点検業務等の委託	9,763,030円
事業成果	都市公園・緑地等の維持管理をしたことで、運動や遊びの場として市民に利用され、健康づくりや憩いの場の提供が図れた。		

◎ 建築確認申請等受理件数

建築指導課

事業目的	区分	市	県	検査機関	合計	事業成果
建築基準法の趣旨徹底を図る。	確認申請（建築物）	5件	—	169件	174件	法の趣旨徹底を図り、防災及び快適な住環境の向上が図れた。
	確認申請（工作物）	—	—	1件	1件	
	計画変更申請	1件	—	7件	8件	
	計画通知	2件	—	—	2件	
	確認申請等合計	8件	0件	177件	185件	
	道路位置指定	1件	—	—	1件	
	中高層建築物事業報告	—	1件	—	1件	
	地区計画	7件	—	—	7件	
	福祉のまちづくり条例届出	—	6件	—	6件	
	建築協定認可	—	—	—	—	
	長期優良住宅建築等計画認定	14件	—	—	14件	
	低炭素建築物新築等計画認定	—	—	—	—	
	建築物省エネ法届出	2件	—	—	2件	

◎ 建築基準法に基づく完了検査申請件数

建築指導課

事業目的	完了検査申請件数	事業成果
建築基準法の趣旨徹底を図る。	171件 (うち165件検査機関)	法の趣旨徹底を図り、防災及び快適な住環境の向上が図れた。

◎ 開発許可申請等受理件数

建築指導課

事業目的	区分	件数	事業成果
開発許可制度に基づき、無秩序な市街化の拡大を防止し、良質な宅地水準の確保を図る。	29条	37件	都市周辺部における無秩序な市街化を防止するとともに、必要な公共施設の整備が図れた。
	60条	111件	
	35条の2	25件	
	42条	1件	
	43条	11件	

◎ 都市計画法に基づく完了検査申請件数

建築指導課

事業目的	完了検査申請件数	事業成果
都市計画法の趣旨徹底を図る。	46件	良質な宅地水準の確保と公共施設の整備が図れた。

◎ 建築後退用地等買収事業（社会資本整備総合交付金充当事業）

建築指導課

事業目的	防災及び快適な住宅地の環境づくりに寄与するため、市街化区域内の狭あい道路について、建築後退用地等の買収を行う。		
事業概要	買収件数 5件	買収面積 67.32㎡	事業費 2,734,099円
事業成果	建築後退用地等を買収することで、防災及び快適な住宅地の環境づくりに寄与することができた。		

◎ 住宅リフォーム資金補助金（指定補助）

建築指導課

（地方創生臨時交付金充当事業）

事業目的	申請件数	申請工事費 （税抜）	補助件数	総工事費 （税抜）	補助金額	事業成果
住環境の向上及び建設関連業者の振興と活性化を図る。	68件	99,409,866円	68件	96,071,416円	7,342,000円	快適な住環境の向上及び建設関連業者の振興と活性化が図れた。

《消防関係について》

◎ 東部消防組合運営事業

危機管理防災課

事業目的	4市2町（幸手市、加須市、久喜市、白岡市、杉戸町、宮代町）で共同で運営することにより、消防力の充実や事務の効率化等を図り、消防体制を充実強化し、住民サービスのなお一層の向上を図る。
事業概要	消防組合運営のための負担金を支出する。 ・埼玉東部消防組合の運営に関する負担金 840,185,000円
事業成果	消防に関する事務を共同処理することで、消防力の充実や効率的な消防業務が運営できた。

◎ 消防団運営事業

危機管理防災課

(1) 消防団員委嘱

事業目的	消防団員を委嘱して、各種の災害を防除し、これらの災害による被害の軽減を図る。
事業概要	消防団員委嘱 158人（男性153人・女性5人） 火災出動・警戒出動・新入団訓練・操法大会・放水訓練・特別点検・火災予防広報等を実施又は参加する。
事業成果	市民の安寧秩序は保持され、社会公共の福祉増進が図れた。

(2) 退職報償金

事業目的	退職消防団員の労苦に報いるため、報償金を支給する。
事業概要	5年以上勤務した消防団員に対して、その者の勤務年数及び階級に応じて支給する。 ・退職報償金該当者 9人 ・退職報償金 4,997,000円 ・幸手市特別退職報償金 590,000円
事業成果	退職団員の労苦に報いる一助とすることができた。

(3) 消防団員健康管理事業

事業目的	団員の健康保持のため健康診断を実施し、健康管理の向上を図る。
事業費	消防団員健康診断業務委託料 138,600円
事業成果	消防団員21人が健康診断を受診し、病気等の早期発見に努めた。

(4) 消防団運営交付金

事業目的	消防団活動の円滑な運営を図るため各分団等に運営交付金を支給する。								
事業概要	<table border="0"> <tr> <td>団本部</td> <td>160,000円</td> <td>×</td> <td>1本部</td> </tr> <tr> <td>各分団</td> <td>800,000円</td> <td>×</td> <td>8分団</td> </tr> </table>	団本部	160,000円	×	1本部	各分団	800,000円	×	8分団
団本部	160,000円	×	1本部						
各分団	800,000円	×	8分団						
事業成果	運営交付金の支給で分団活動の円滑な運営が図れた。								

◎ 消防水利整備事業

危機管理防災課

事業目的	消火栓の設置及び維持管理をして、消防水利の充実強化を図る。
事業費	5,000,000円
事業成果	消火栓の新設、移設及び修繕を水道部に依頼して行い、消防水利の強化整備を図った。

◎ 利根川栗橋流域水防事務組合負担金

危機管理防災課

事業目的	洪水に際して水害を警戒し、防ぎよし、被害の軽減を図る。
負担金	2,143,800円
事業成果	水害を警戒し、防ぎよし、及びこれによる被害を軽減するため、水防団員の訓練や各団体間の相互協力及び水防に必要な資機材並びに団員の安全確保用装備品の整備が図れた。

◎ 応急物資などの確保事業

危機管理防災課

事業目的	大規模な災害が発生した場合に、被災した市民が一時的な生活をするために必要な飲料水及び食料品等の確保を図る。			
事業概要	令和2年度災害用備蓄食料、飲料水購入量			
	物 品 名	数 量	規 格 等	備 考
	缶入りミルクビスケット	6,840食	1 食 75 g	保存期間 5年
	缶入りミニクラッカー	6,840食	1 食 75 g	保存期間 5年
	乾 燥 粥	2,000袋	1 袋 46 g	保存期間 5年
	パ ン の 缶 詰	1,512缶	1 缶 100 g	保存期間 5年
	アルファ米(4種)	8,000袋	1 袋 80・100 g	保存期間 5年
	米めん(フォー)	2,000袋	1 袋 56 g	保存期間 5年
	塩 せ ん べ い	22,800食	1 食 8 g	保存期間 5年
飲 料 水	6,360本	500mlペットボトル	保存期間 5年	
事業成果	災害が発生した場合に、市民の生活に対する支援を行うことができるよう、食料や飲料水等の入れ替えを行うことができた。 なお、平成26年度末から、食料の備蓄は目標量(人口の概ね1日分)を達成している。			

◎ 防災意識の啓発事業

危機管理防災課

事業目的	参加者数	事業概要	事業成果
地震発生時に、住民の生命、財産を保護するため、人員やライフラインなどが制約された状況において、市職員としての行動を確認し、災害発生時の対応能力の向上を図る。	0人	緊急連絡用携帯メールによる連絡網を用いて職員を参集する。 職員は自宅において、シェイクアウト訓練及び安否確認メールの送受信訓練を実施したのち参集する。参集後は非常時における優先業務の内容把握と技術の習得を行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

◎ 防災行政無線設備保守事業

危機管理防災課

事業目的	事業概要	事業成果
防災行政無線設備の保守点検を行うことにより、障害の発生を未然に防止し、正常な機能の維持を図る。	防災行政無線設備保守業務委託 12,815,000円 防災行政無線固定系、移動系及びJ-ALERT設備の保守点検	防災行政無線の設備の保守点検を行うことにより、円滑な通信の確保を図ることができた。

◎ 自主防災組織補助金（指定補助）

危機管理防災課

事業目的	事業概要	事業成果
市民の防災意識の高揚及び自主防災活動の技術向上のため、自主防災組織の設立、活動上必要な防災資機材等の購入及び防災訓練の実施、防災士資格の取得に対して、補助金を交付する。	設立補助金 1件 30,000円 資機材の購入費 7件 564,776円 防災訓練の実施 3件 88,850円 防災士資格の取得 6件 323,400円	市民の防災意識の高揚及び地域での防災活動の充実を図ることができた。

◎ 埼玉県地上系防災行政無線再整備負担金

危機管理防災課

事業目的	埼玉県が設置している地上系防災行政無線について、施設の老朽化に伴う再整備にかかる費用の2分の1を負担する。
負担金	5,309,000円
事業成果	災害等発生時における情報収集・伝達手段を確保することができた。

◎ 令和元年台風第19号に係る義援金

危機管理防災課

事業目的	令和元年台風第19号により、被災された世帯の生活再建の支援を行う。
事業費	43,620円
事業成果	被災された世帯の生活再建の支援をすることができた。